

みんなの健康ラジオ

『肺がんに対する手術療法』

(2021年4月22日放送)

横浜外科医会

横浜労災病院 呼吸器センター長

前原 孝光

肺がんの治療法

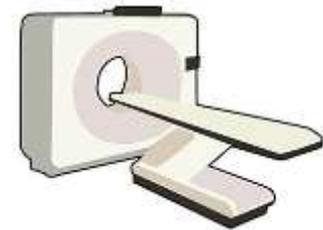
全身化学療法

抗がん剤や免疫療法
最近は外来治療も多い



放射線療法

外来での治療が多い
最近ピンポイント療法で短期間も可能



外科手術療法

最近は胸腔鏡手術（穴あけ手術）が主体



肺がんの治療法

*細胞レベル（組織型）

小細胞がん ⇒ 全身化学療法となる場合が多い

非小細胞がん（腺癌・扁平上皮癌・大細胞がん）
⇒ 手術療法をまず考慮する

*進行度

I 期（転移なし）

II 期（近傍のリンパ節転移のみ）

III 期（多発リンパ節転移あり）

IV 期（他臓器転移あり）



まず手術考慮



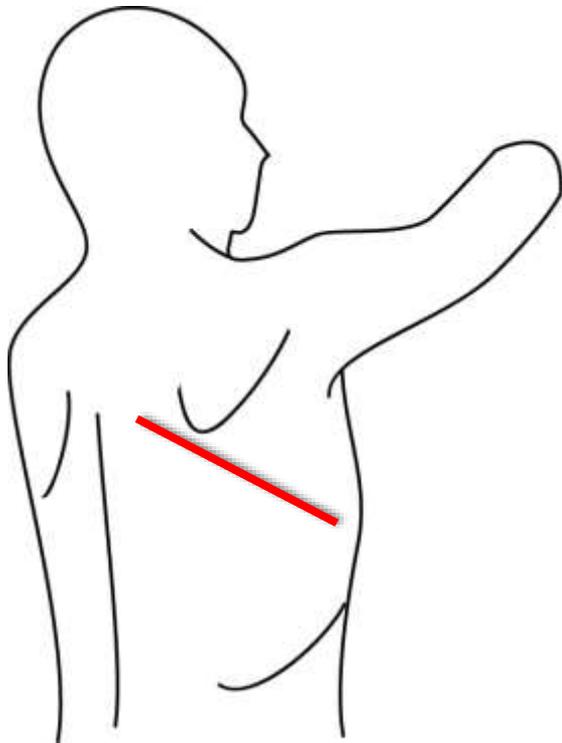
放射線化学療法



全身化学療法

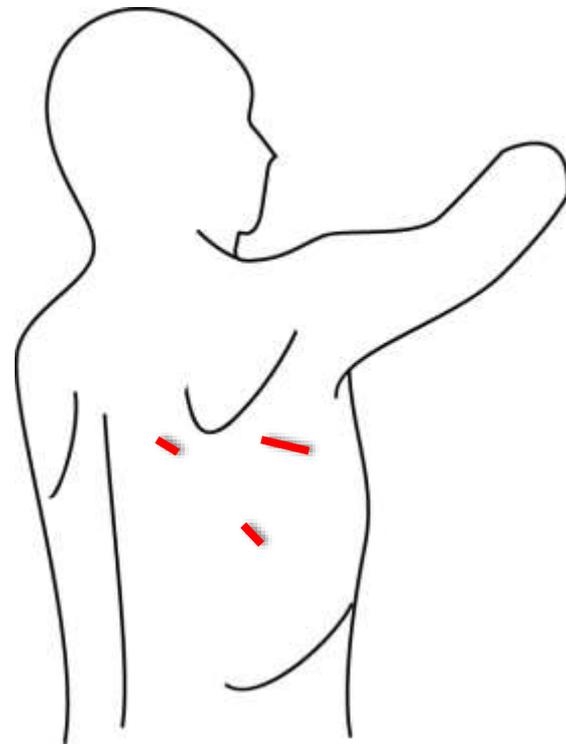
肺がん手術のときのアプローチ

開胸手術



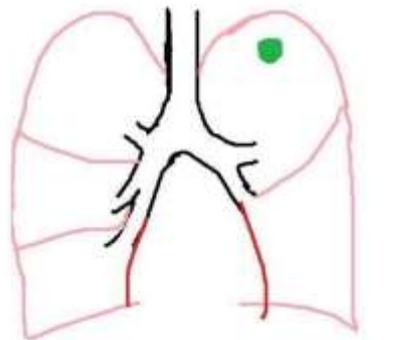
20cmほど切開，肋骨切断

胸腔鏡手術



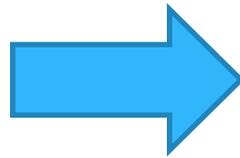
4 cmが1か所，1.5cm 2か所
の3ポートで手術行う

肺がんの手術方法

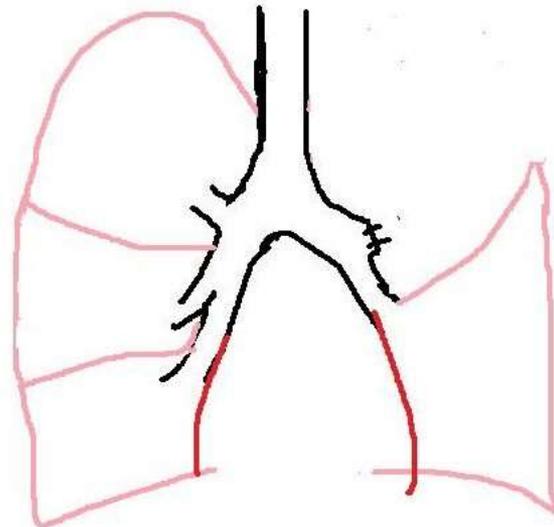


左肺上葉に肺がん

標準手術

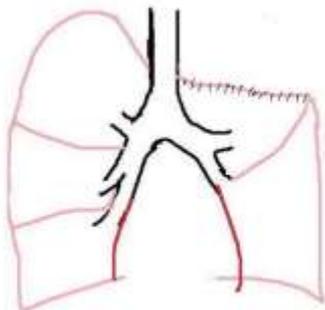


左肺上葉切除（肺葉切除）

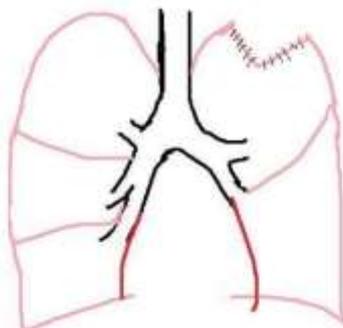


縮小手術

区域手術



部分手術



肺がんの手術成績

肺がん外科手術治療後の生存曲線

